



進路、地域、PTA だより

かけはし No.7

発行：令和5年11月30日
横浜市立左近山特別支援学校
進路、地域、PTA 部

PTA

○11月22日(火)に、SKYフェスタでの児童生徒向けPTA企画、「結城敬介」さんと「シルヴプレ」さんによる大道芸(ジャグリングとパントマイム)の公演が行われました。当日、児童生徒はPTA役員の皆さんから配られた応援グッズの光るうちわに嬉しそうで、素敵なショーに楽しいひとときを過ごすことができました。

○11月14日(火)に「市P連 特支部会 第3回 理事会」が原宿地域ケアプラザで行われました。5年生の有志の方が代表として参加されました。当日は、教育委員会より「横浜市特別支援教育推進指針(素案)」などの報告もあり、活発な質疑応答が行われました。

○市P連 特支部会の「令和5年度 第2回 研修会(講演会)」が、令和6年1月26日(金)11時より、横浜市健康福祉総合センター(桜木町)で行われます。テーマは「大人も子どもも『いまここ』を大切に! -子育ての合言葉はそれでいいよ だいじょうぶ-」です。ご参加は任意となりますが、準備の都合上、ご希望の方はCOCO O配信されていますアンケートにご回答ください(12月7日(木)メ切)。



入り口装飾はPTA役員さんによるものです



高等部2学年進路個人面談

11月6日(月)~11月10日(金)に高等部2年生対象の進路個人面談を実施しました。お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。

裏面があります

港南区自立支援協議会サンフラワーあったかいね

11月15日(水)に、実際に移動支援にかかわる事業所の方も参加をして会をもつことができました。実際にお話を伺うことで、次のようなそれぞれの事業の違いがよくわかりました。

- ・福祉有償運送:ドライバーは、研修を受けている。リタイア後の社会参加としてやってくださる方が多い。(高齢の方が多く、人数が多くいるわけではないので、受けられる数が少ない)
介助料金、基本料金、迎車回送料、燃料代などがかかる。
介護タクシーの半額位で済むそう。福祉有償運送のドライバーの方より、実際の支援で、同じ方と関わることが多いので、その方の成長や「ありがとう」の言葉が仕事の喜びとのお話があった。
- ・介護タクシー:介護に特化したタクシー、ドライバーは、2種免許が必要、届け出で金額が決まっている。
介助料がかかる。
料金は決まってしまうが、介助料、割引など相談ができる事業所もあるよう。
- ・ヘルパーによる外出支援:移動介護と通学通所支援があります。いろいろ条件がありますので、困っていることがあれば、まずは、こども家庭支援課のワーカーへご相談ください。

次回、R6年1月19日(金)10:30~12:00は、本校で、福祉車両の展示を行います。トヨタと日産の車両が展示される予定です。港南区に限らず、福祉車両をご覧になりたい方は、ぜひ、ご来校ください。詳しくは、後日お知らせします。

保土ヶ谷区自立支援協議会防災部会

保土ヶ谷区は、山に囲まれ、谷には帷子川が流れているという地形のため、地震と洪水とで避難場所が違ってきます。災害が起きた時に障害がある方々が安心して過ごせるように、福祉事業所だけでなく地域とのつながりをつくっておこうと活動をしています。11月22日(水)には、地域の自治会や区役所の方と合同の避難訓練が行われました。ちょうどフェスタと重なっていたので、参加できなかったのですが、放課後等デイサービスや日中活動をしている事業所から利用者も含めて参加をしたそうです。自治会だけでなく、イオンの防災担当の方の参加もあり、お互いが知り合い協力し合える関係作りが進んでいます。

障害者週間

2004年(平成16年)の障害者基本法改正により、「国際障害者デー」である12月3日から、国際連合で「障害者の権利宣言」が採択された12月9日までの1週間が「障害者週間」として定められました。

横浜市では、障害のあるなしに関わらず誰もが安心して地域で生活を送れる共生社会の実現を目指して、障害や疾病についての正しい理解と認識が広まるよう、研修や様々な広報等による普及啓発活動に取り組んでいます。《横浜市『障害福祉のあんない』より引用》

いろいろな区でこの週間にシンポジウム、講演会等が開かれ、啓発をしています。